



上高野だより



【学校教育目標】

思いやりにあふれ、良いと思うことを まっすぐに できる子

令和 8 年 9 月 3 0 日

京都市立上高野小学校
校長 前田 恵美

TEL (075) 701-3995 FAX (075) 711-1990

ホームページ 検索 → [上高野小学校](http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/)

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/>



教育アンケート特別号

7 月に実施しました教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度も、子どもたちを取り巻く学校(教職員)・家庭(保護者)・地域が、それぞれ教育の担い手として連携し、一体となって子どもたちの成長を支えていきたいと考えております。また、多くの保護者の皆様にご回答いただき、回答率は 61%となりました。ご協力に心より感謝申し上げます。今回のアンケート結果や皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動や学校運営の改善に生かしながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。ここでは、アンケート結果の中から、特に評価の高かった項目と今後改善に向けて努力していく項目についてご紹介いたします。

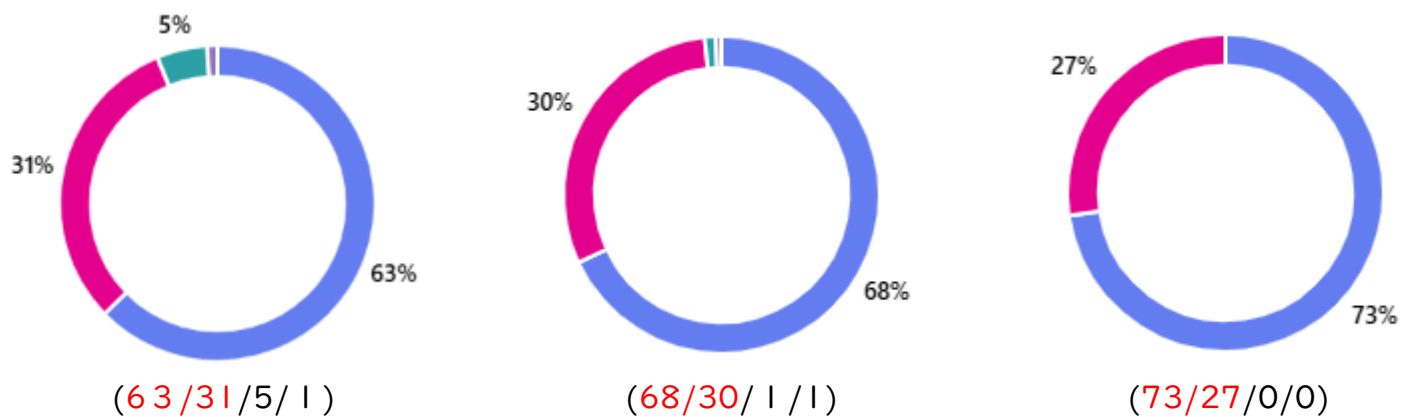
■ できている
 ■ すこしできている
 ■ ややできていない
 ■ できていない

①は児童、②は保護者、③は教職員の順で表しています。

成果（評価の高い項目）

◎発達指示的生徒指導の推進（あいさつの励行）

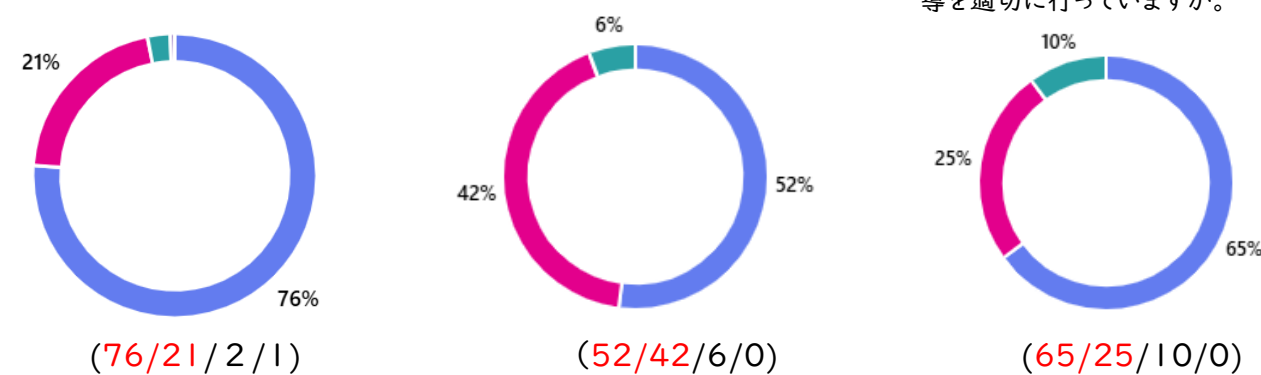
- ① 自分からすすんであいさつをしてい ② 自らも進んで挨拶することを心がけ、 ③ 自らも進んで挨拶する姿を示すことで、
ますか。 お子さんが自分からすすんで挨拶できるように声かけをしていますか。 子どもに挨拶の大切さを伝え、進んで挨拶ができるように声かけをしていますか。



「あいさつ」についての質問では、肯定的な回答の割合が児童 94%、保護者 98%、教職員 100%と、いずれも非常に高い結果となりました。あいさつは、人と人をつなぎ、よりよい人間関係を築くための第一歩です。児童一人一人が進んであいさつすることを心がけていること、家庭でも保護者の皆様が声かけをしてくださっていること、また教職員が率先してあいさつの手本を示していることが、この結果につながっていると考えています。今後も学校と家庭が連携し、気持ちのよいあいさつが自然に交わされる学校づくりを進めてまいります。

◎安全教育の充実

- ① 学校や家で安全に気をつけ、命を大切に行動をしていますか。 ②お子さんに学校や地域で日常生活の様々な危険から身を守るための行動を意識させていますか。 ③単元に入る前に指導計画等を参考にした安全配慮の確認および安全計画に沿った安全教育の指導を適切に行っていますか。

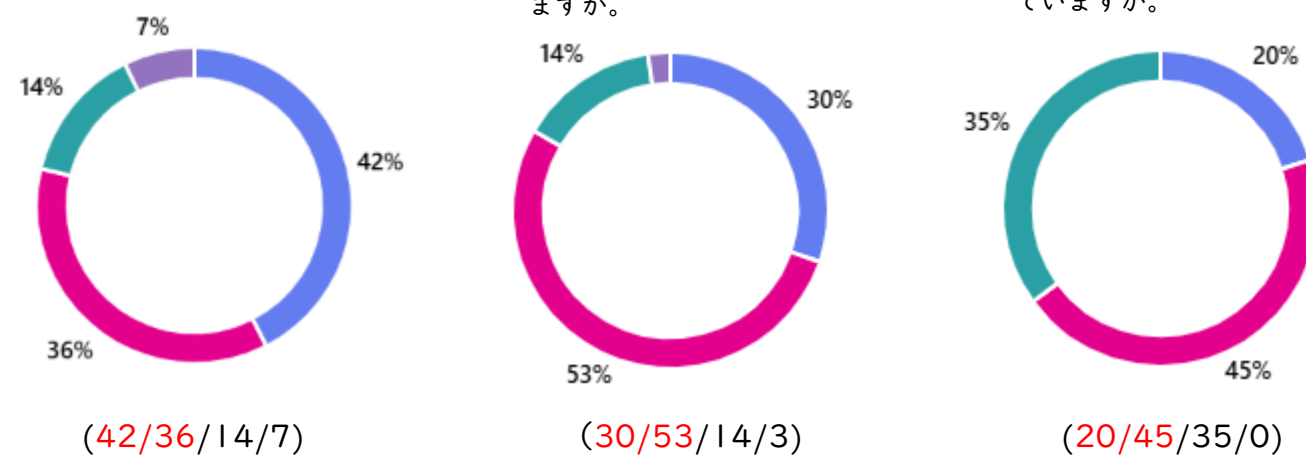


「安全教育の充実」については、肯定的な回答が児童 97%、保護者 94%、教職員 90%と高い結果となりました。安全に関する知識や意識を高めることは、自らの命を守り、安心して生活するための基礎となるものです。児童の多くが学校や家庭で安全に気をつけた行動を心がけており、保護者の皆様にも日常生活に潜む危険から身を守るための声かけを行っていただいています。また、教職員も安全に関する指導計画に基づいた指導や安全配慮の確認を行い、安全教育の充実に努めています。教職員の回答には職務内容の違いから幅も見られましたが、全教職員がそれぞれの立場から安全な学校づくりに取り組んでいます。また、地域の皆様にもたくさんの目で子どもたちの安全を見守っていただいています。学校・家庭・地域が連携しながら子どもたちの安全意識を育んできたことが、この結果につながったと考えられます。今後も、子どもたちが自ら安全を判断し行動できる力を育て、安心・安全な学校づくりを進めてまいります。

課題（評価の低い項目）

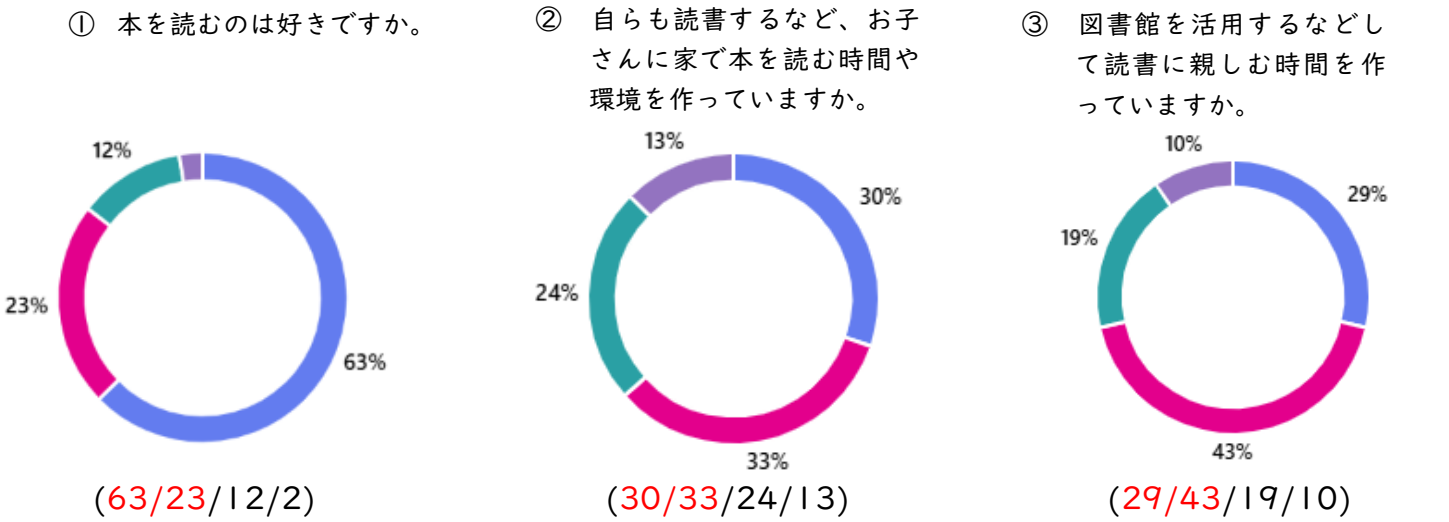
◎地域とのつながり

- ① 地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。 ②お子さんが地域の学習や地域の人とかかわって学習することに関心がありますか。 ③地域の学習や地域の人とかかわって学習できるように教科との関連を図っていますか。



「地域とのつながり」については、児童 78%、保護者 83%、教職員 65%が肯定的な回答となり、今後の課題として捉えています。地域の方々との交流や地域に学ぶ活動は、子どもたちの学びを広げるとともに、地域への愛着や誇りを育む上で大切です。本校では 10 月に創立 50 周年記念式典を予定しています。この節目を機に、学校や地域の歴史やよさに触れる活動を充実させ、子どもたちの地域への愛着をさらに深めていきたいと考えています。

◎読書習慣



「読書習慣」については、児童 86%、保護者 63%、教職員 72%が肯定的な回答となりました。児童は読書に対して比較的高い関心を示している一方で、家庭や学校において読書に親しむ時間や環境づくりには課題が見られます。読書は、豊かな感性や想像力を育むとともに、語彙力や読解力の向上にもつながる大切な活動です。今後は、学校図書館の活用を進めるとともに、職員室前に掲示している「読書の木」などの取組を活用しながら、子どもたちが読書への意欲を高められるよう働きかけ、日常的に本に親しむ習慣の定着を図ってまいります。



記述欄には、各項目に関連して家庭でも気をつけておられる具体例をたくさん挙げていただきましたので、一部ですが紹介させていただきます。(一部文言を修正しています。ご了承ください)

- ・ 防犯の意味も含め挨拶を欠かさない事、優しく手助けが出きる事を話しています。
- ・ 家庭でもマナーやルール、相手を思いやる気持ちを大切にしよう声かけをしています。
- ・ 勉強以外で熱中出来る好きなことをしたり、普段は会えない校区外の友人と過ごしたり…リフレッシュして心の視野を少し広く持てるような、放課後や休日の過ごし方を心掛けています。
- ・ 親と一緒になくても子どもたちだけでも参加できること(子ども食堂)を伝えていきたい。
- ・ 本を読むことの重要性をお聞きしているので、声をかけて本を読む習慣を身に付けられるよう取り組んでいきたいです。
- ・ 今日 1 番楽しかったことを聞くように心がけている 嫌だったことは本人が話し出したらじっくり聞く、ただ最後は必ず楽しかったことのお話をしてから寝るようにしています。(1 日がネガティブな感情で終わらないように)
- ・ 休み時間の話を聞くのが楽しみです。



たくさんの具体例をお知らせいただきありがとうございました。素敵な関わりがたくさん見られました。是非お子たちへの関わりの参考にいただければと思います。

以下のようなご意見もいただきました。全てではありませんが回答させていただきます。

- ・放課後お残り遊びをせめて日の長い気候の内は4時半まで伸ばしていただけると有り難いなあと常々思っております。
- ご意見をありがとうございます。子どもたちが放課後に友達と遊ぶ時間は、豊かな人間関係づくりのためにも大切であると考えています。しかしながら、本校では児童の安全な下校を第一に考えるとともに、放課後の校内巡視や安全

- 管理、教職員の勤務時間の適正化等の観点から、16 時までの下校としております。ご希望に添えないところもありますが、ご理解いただきますようお願いいたします。
- ・学校のホームページでは、特定の学年の様子があまりあげられていないので、出来ればあげて頂きたい。あるいは学習予定表を配布される際に、その週の様子を知らせて欲しい。
- ご意見ありがとうございます。ホームページによる情報発信について、学年によって掲載回数に差が生じている点につきましては、改善の必要があると考えております。いただいたご意見をふまえ、できるだけ多くの学年の様子を紹介できるように努めるとともに、子どもたちの学校での様子がより伝わる情報発信の在り方について検討してまいります。
- ・最近テストもタブレットになったりして、紙面が使われなくなっている事に心配を感じます。だんだん『書く』という事が減ってしまい、疑問を感じます。
- ご意見ありがとうございます。タブレット端末の活用が進む一方で、『書く機会が減ってしまうのではないか』というご懸念ももっともなことで受け止めております。本校では、ICT 機器を効果的に活用しながらも、ノートへの記述や作文など、手書きによる学習活動も大切にしています。今後も、ICT と紙面による学習のそれぞれのよさを生かし、子どもたちの学びの充実につながるよう努めてまいります。

これからも引き続きそれぞれの立場で子どもたちにできる事を考え、よりよく子どもたちを育ていきたいと思ひます。12月上旬頃に後期分の教育アンケートを実施します。お手数ですが、後期もご協力をよろしくお願いしします。

参考

＜教育アンケート結果一覧＞

	カテゴリー	取組内容	項目(左から児童・保護者・教職員に対する項目)			児童	保護者	教職員
1	確かな学力(研究)	授業の充実・改善	学校の学習はよくわかりますか。	学習予定表などをもとにお子さんの学習内容を知り、学習に意欲がもてるように働きかけをしていますか。	基礎基本が定着できるようにわかりやすい授業づくりを心がけていますか。	96	84	90
2	確かな学力(研究)	家庭学習の習慣化	家庭学習を自分からすすんで計画的に行っていますか。	お子さんに家庭学習の大切さを伝え、習慣が身につくように働きかけていますか。	子どもが家庭学習を自主的・計画的に取り組むことができるように、家庭と連携することを意識していますか。	85	86	90
3	確かな学力(研究)	育てたい資質・能力	授業では自分の思いや考えを発表や文章で伝えていますか。	お子さんに自分の思いが伝えられるように働きかけていますか。	子どもが自分の思いや考えを伝えられるような授業や取組を工夫していますか。	86	90	90
4	確かな学力(生活・総合)	地域とのつながり	地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。	お子さんが地域の学習や地域の人とかかわって学習することに興味がありますか。	地域の学習や地域の人とかかわって学習できるように教科との関連を図っていますか。	78	83	65
5	確かな学力(図書)	読書習慣	本を読むのは好きですか。	自らも読書するなど、お子さんに家で本を読む時間や環境を作っていますか。	図書館を活用するなどして読書に親しむ時間を作っていますか。	86	63	72
6	豊かな心(生徒指導)	学校生活	周りの大人の人は、話をよく聞いてくれますか。	学校での出来事やお子さん自身の話をよく聞くように心がけて、話をする時間を設けていますか。	子どもの話をよく聞くように心がけ、一人一人と話をする時間を設けていますか。	98	97	91
7	豊かな心(生徒指導)	規範意識の育成	学校や家ででのきまりや約束を守っていますか。	お子さんが学校のきまりや約束を守って生活できるように声かけをしていますか。	子どもにきまりや約束を守ることを意味を伝え、きまりや約束を守ることの大切さを指導していますか。	97	96	95
8	豊かな心(研究・人権・道徳)	人間関係の育成(多様性を理解する姿勢の涵養)	やさしい言葉づかいなど、友だちやまわりの人を大切にしていますか。	自らも人との関わりを大切にし、思いやりのある言葉づかいや行動をすることを心がけ、お子さんに声かけをしていますか。	人との関わりを大切にし、思いやりのある言葉づかいや行動ができるように働きかけていますか。	96	94	100
9	豊かな心(生徒指導)	発達指示的生徒指導の推進(あいさつの励行)	自分からすすんであいさつをしていますか。	自らも進んで挨拶することを心がけ、お子さんが自分からすすんであいさつできるように声かけをしていますか。	自らも進んで挨拶する姿を示すことで、子どもに挨拶の大切さを伝え、進んで挨拶ができるように声かけをしていますか。	94	98	100
10	豊かな心(人権)	自己肯定感	自分には良いところがあると思いますか。	家では子どものことを認めたり、ほめたりすることがよくありますか。	学校生活において子どものことを認めたり、ほめたりする場面を意図的に作っていますか。	89	92	100
11	健やかな体(保健)	保健教育の充実	規則正しく生活し、健康に過ごせるようにしていますか。	規則正しく生活し、心や体の健康を守る行動ができるようお子さんに声かけをしていますか。	規則正しく生活し、心や体の健康を守る行動ができるよう声かけをしていますか。	96	91	85
12	健やかな体(安全)	安全教育の充実	学校や家で安全に気をつけて生活していますか。	お子さんに学校や地域で日常生活の様々な危険から身を守るための行動を意識させていますか。	単元に入る前に指導計画等を参考にした安全配慮の確認および安全計画に沿った安全教育の指導を適切に行っていますか。	97	94	90
13	健やかな体(体育)	運動やスポーツの実践と体力の向上	スポーツや外遊びで、身体を動かしていますか。	お子さんにスポーツや外遊びで身体を動かすように働きかけていますか。	体育や休み時間などで運動に触れる機会を積極的にとり、運動やスポーツの楽しさを伝えていますか。	92	85	76
14	健やかな体(給食)	給食指導	食べ物と自分の健康について興味をもち、健康な体づくりのために給食を進んで食べようとしていますか。	心と体の健康のために、家では自分の体にとって必要なものを選んで食べられるようにするなど、望ましい食習慣を育む工夫をしていますか。	望ましい食習慣を育むために、献立表等を活用した指導を行い、和やかな雰囲気の中で進んで食べようとする気持ちを育てることを意識していますか。	91	86	86
15	開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	家で学校のできごとを話していますか。	お便りやホームページなどから、学校でのお子さんの様子を把握するように心がけていますか。	お便りやホームページなどで学習活動のねらいや子どもの様子を伝えていますか。	88	89	76
16	開かれた学校	開かれた学校 保護者・地域との連携	PTA行事や地域の行事を楽しみにしていますか。	お子さんがPTAや地域の行事に参加できるように働きかけていますか。	開かれた学校を目指して、地域・保護者と連携・協力することを意識していますか。	88	70	81
17	開かれた学校	チーム担任制	困ったときや不安があるときは、担任の先生だけでなく、他の教職員にも相談できますか。	お子さんのことで相談等がある時は、相談のできる教職員がいますか。	子どもや家庭から個別の相談を受けたとき、解決にむけてチームで対応していますか。	82	87	96

高評価(上位2つ)の合算値